

北播磨新地域ビジョン検討委員会・第1回起草部会 次第

日時：令和3年2月24日(水)14:00～15:30

場所：北播磨県民局本館3階301会議室

1 開 会

2 議題

(1) 北播磨新地域ビジョン構成の修正案について

(2) 北播磨新地域ビジョン構成

第4章「北播磨地域ビジョンアンケート」、「ビジョンを語る会」、「地域デザイン案」の共通する想いについて

3 閉 会

【配付資料】

- | | |
|-------|---------------------------|
| 資料1 | 第3回検討委員会(1月26日)の委員意見のまとめ |
| 資料2 | 北播磨新地域ビジョン構成の修正案 |
| 資料3 | ビジョン策定プロセス図 |
| 資料4 | 本日の論点 |
| 参考資料1 | 北播磨新地域ビジョン検討委員会起草部会スケジュール |

北播磨新地域ビジョン検討会・第1回起草部会出席者名簿

【委員】

役割	氏名	所属・役職	備考
会長	内藤 忠	第9期北播磨地域ビジョン委員長	
	田中 雅和	兵庫教育大学大学院教授	
	松本 剛	兵庫教育大学大学院教授	
	奥貫 麻紀	関西学院大学准教授	オンライン参加
	山本 和樹	第10期北播磨地域ビジョン委員長	

【兵庫県】

氏名	職名	備考
上田 賢一	北播磨県民局長	
野村 孝	北播磨県民局副局長	
須貝 正俊	北播磨県民局総務企画室長	
小林 美香	北播磨県民局総務企画室総務防災課班長(ビジョン担当)	
笠原 靖子	北播磨県民局総務企画室総務防災課課長補佐(ビジョン担当)	

第 3 回検討委員会（1 月 26 日）の委員意見まとめ

委員名	意見	変更
内藤委員	<ul style="list-style-type: none"> 北播磨地域の特徴である農業振興を生かし食糧自給率を向上させることは、自然を復権させサステナブルな発展に繋がる。 第 3 章大潮流「人口減少・超高齢化」については、外国人との関係等の視点を意識して欲しい。 北播磨管内市町がお互いをリスペクトし個性を生かしながら進んでいけるように、「共生」がビジョン策定のキーワードになるのではないかな。 第 5 章現行ビジョン地域像「交流が広がる」の代わりに健康を入れたらどうか。 	柱立て 3 章関係 5 章関係
中野委員	<ul style="list-style-type: none"> 若者が活躍できる農業の在り方を。 	4 章関係
依藤委員	<ul style="list-style-type: none"> 歴史文化は北播磨一体化して次世代へ継承していくのがいいのではないかな。 	4 章関係
河越委員	<ul style="list-style-type: none"> 第 3 章大潮流(1)人口減少・超高齢化に外国人移住者を追加できないかな。 様々な意見交換の報告書に“外国人”というカテゴリーで一括りされているが、“国籍に関わらず老若男女”が適当ではないかな。 外国人が在住する理由や彼らによって生じた利益を社会に還元しているということを日本人に意識啓発するような、ビジョンであってほしい。 <p>兵庫県の行財政運営の冊子から、様々なキーワードを確認した。</p> <p>P15 10交流五国 ■多文化共生の先進地が形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●外国人住民が自動翻訳技術等も活用しながら、地域に溶け込んで生活 ●外国企業や留学生・研究者が集積 <p>ひょうご EYE→ P10 ▼外国人材の活躍推進</p>	3 章関係
山本委員	<ul style="list-style-type: none"> 世界全体、日本全体、県全体の動きがあった上で、北播磨では特に、歴史・風土・風習などの次世代へ引き継ぐものに意識を向ける重要性。 	3 章関係
徳岡委員	<ul style="list-style-type: none"> 目の前にある問題と無関係ではなく、目の前にある問題を解決しながら、さらに将来的なことを見据えていくという、30 年後に繋がる取り組みが必要。 	
松本委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域デザイン会議結果は、若者は現状肯定的な印象で北播磨のいいところを、受け入れている感じがする。 今後起こるであろうことへの備えを求めているかのような県全体のまとめと、デザイン会議の若者が語っている牧歌的な印象をもつ意見との開きを感じる。このことは決して若者がしっかり考えてないのではなく、むしろ肯定的にとらえているところがある。 	
三宅委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料 8 は類似の用語があり、少々混乱した。たとえば、目指す方向性、将来方向、柱だて、テーマなどがそれにあたる。地域像の整理＝柱の理解でよいのか。また、5 章の柱にそって 7 章でそれにしかなかった共有像を検討すると読めたが、その間に 6 章があり詳細な確論という位置づけなのか。 →ビジョン策定プロセスを構造化（できれば図化）するとわかりやすい。 現在のビジョンの検証整理がいないのではないかな。①前回のビジョンの内容は継続（改善）するもの、②30 年後を見通した時に、これまでに想定しなかった新たな地域像（新規におこすもの、既存の概念を打ち破るもの）などに仕分けてみるとわかりやすい。 4 章を如何に活用するかが重要。共通の価値観は重要ですが、全ての人のが的確に将来を見通せているわけではないので、少数でも可能性の評価をしてとりあげていくことが大切かと思う。 テーマとして細分化された像を描く提案となっているが、テーマとテーマの統合がこれからの一つの方法論になるものではないかと思う。（既存の価値のかけ算的な発想）例えば、外部から来た方が直ぐに地域を去って行くことについて残念であると、発言されていた。今後は地域と地域外の境界線がなくなる環境に近づいていくとすれば、囲い込みの論理ではなく、流れ（循環）による地域存続へとシフトする考え方。その像を未来像として設定すれば、各論でどのような考え方でどのような環境整備や施策を講じていけばよいのか、これまでのトレンドでは解決しない展開に手をつけていく視点になるように思う。 	プロセスの図化 1 章関係 4 章関係

北播磨新地域ビジョン構成の修正案

第1章 新地域ビジョン策定の経緯

- (1) これまでの北播磨地域ビジョン策定の経緯
- (2) 北播磨地域ビジョン 2020 の取組みについて
- (3) 新たなビジョン策定の経緯・背景・プロセス

第2章 北播磨地域の現状

- (1) 位置・人口（自然増減・出生率・転出入・若年女性の流出・外国人の状況）
- (2) まちづくり（観光・歴史・交通網）
- (3) 安全な暮らし（医療・子育て・福祉・環境・災害）
- (4) 産業（農林業、工業、商業、地場産業）、雇用

第3章 私たちを取り巻く変化【大潮流】

- (1) 人口減少・少子化・超高齢化・定住外国人の増加
- ※ (2) 気候変動・風水害
- ※ (3) テクノロジーの進化（移動・電子・情報・医療）
- ※ (4) 経済構造の変容（デジタル化）
- ※ (5) 価値観と行動の変化（サステナブル志向・所有から利用へ）
※将来構想試案の内容

第4章 「北播磨地域ビジョンアンケート」、「ビジョンを語る会」、「地域デザイン案」の共通する想い

- (1) 豊かな自然環境の保全
どの世代でも誇りに思い、また自然環境の整備による安全なまちへの期待
- (2) 温かな人との繋がり
各世代の受入れ可能な環境づくりと居住する人々が交流し、関係人口が循環する元気な地域づくりへ
- (3) 活力ある地域の実現
人口の維持や、山田錦等ブランド力を持った特産品を生かした農業の活性化と、地域が誇る播州織や金物づくりの継承と高付加価値産業（加工にとどまらない）の創出

第5章 地域の方向性（各々の柱における具体的な課題・方向性）

- ・少子化や地域からの流出などの人口減少問題
- ・高齢化問題
- ・空き家問題
- ・環境(自然)保全問題
- ・新たな産業(雇用)の創出
- ・交通インフラの維持改善 など

第6章 新地域ビジョンの目指す地域像（将来の方向性＝柱）

- ※現行ビジョンの地域像を踏まえた新ビジョンの柱立て

第7章 新地域ビジョンの目指す将来像

- ※目指す各柱の地域像において、地域住民が共有できる姿を提示

第1章 新地域ビジョン策定の経緯

※新地域ビジョンを作成するにあたり、新地域ビジョンの概要と現行ビジョンを改定する経緯

第2章 北播磨地域の現状

第3章 私たちを取り巻く変化【大潮流】

※2050年の新地域ビジョンを考える上で特に押さえる必要のある社会潮流を明示

【将来構想試案】

- (1) 人口減少・超高齢化
- (2) 自然の脅威…気候変動・風水害
- (3) テクノロジーの進化…移動・電子・情報・医療
- (4) 経済構造の変容…デジタル化
- (5) 価値観と行動の変化…サステナブル志向・所有から利用へ

第4章 北播磨地域の皆さんからの意見に共通する想い

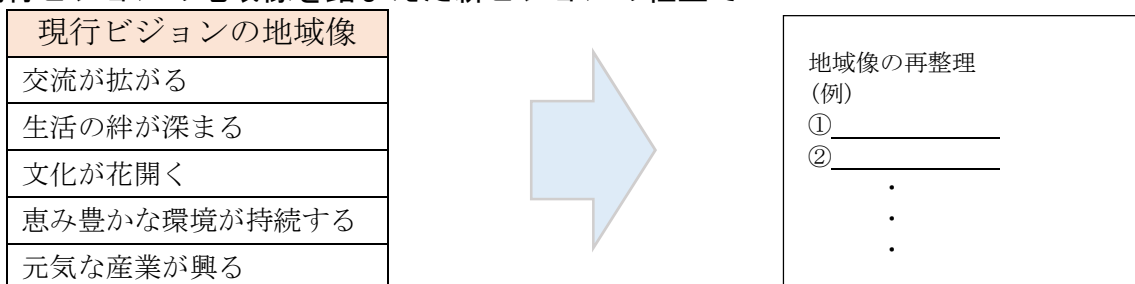
※「北播磨地域ビジョンアンケート」や「ビジョンを語る会」「地域デザイン案」などの共通する想いを総括的にまとめる

【事務局整理(例)】

- (1) 豊かな自然環境保全
どの世代でも誇りに思い、また自然環境の整備による安全なまちへの期待
- (2) 温かな人との繋がり
各世代の受入れ可能な環境づくりと居住する人々が交流する元気な地域づくりへ
- (3) 活力ある地域の実現
人口の維持や、山田錦等ブランド力を持った特産品を生かした農業の活性化と、食と農に関連するモノづくりの誇りの継承と高付加価値産業（加工にとどまらない）の創出

第5章 新地域ビジョンの目指す地域像の構成（将来の方向性）

※現行ビジョンの地域像を踏まえた新ビジョンの柱立て



第6章 地域の目指す方向性

※地域像の整理を踏まえて、各々の柱における具体的なテーマについての地域の方向性

地域像①	(1) テーマ
	(2)
地域像②	(3) ...	
	(4) ...	

【考えられるテーマ】

少子化や地域からの流出などの人口減少問題、高齢化問題、空き家問題、環境(自然)保全問題、新たな産業(雇用)の創出、交通インフラの維持改善 など

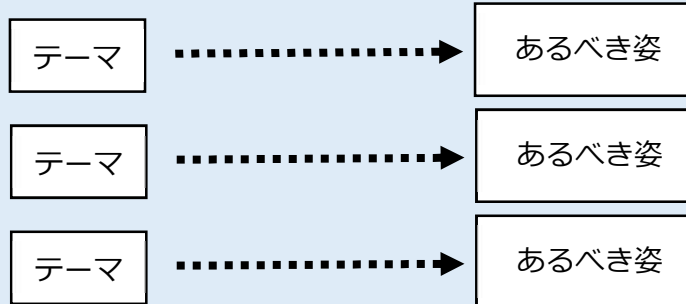
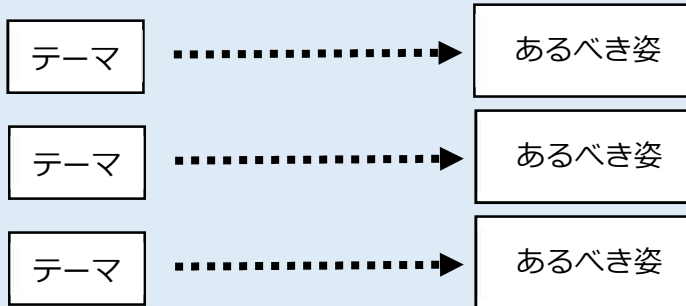
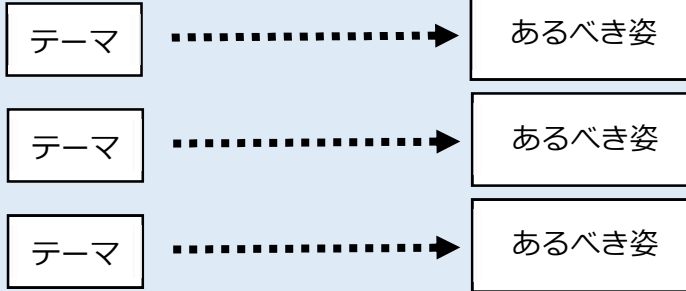
第7章 新地域ビジョンの目指す将来像

※地域の方向性を踏まえて第5章で整理した目指す柱ごとに地域住民が共有できる姿を提示

ビジョン策定プロセス図

「アンケート」、「ビジョンを語る会」、「デザイン案」による

共通の価値観



目指すべき将来像

地域像

①

地域像

②

地域像

③

資料 3

北播磨地域デザイン会議

ビジョンを語る会

北播磨地域ビジョンアンケート

人口減少
超高齢化

自然の
脅威

テクノ
ロジー
進歩

経済の
変容

価値観
と行動
の変化

本日の論点

○北播磨新地域ビジョン構成

第 4 章「北播磨地域ビジョンアンケート」、「ビジョンを語る会」、
「地域デザイン案」の共通する想いとは

1. 豊かな自然環境の保全
2. 温かな人との繋がり
3. 活力ある地域の実現
4. その他必要なこと

【素材】

- ・北播磨地域ビジョンアンケート
- ・北播磨地域デザイン案
- ・ビジョンを語る会

「北播磨地域ビジョンアンケート」「ビジョンを語る会」「地域デザイン案」に共有する想いとは

項 目	内 容
1 豊かな自然環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの世代でも誇りに思い、また自然環境の整備による安全なまちへの期待(修正の必要性は?) ・ ・
2 温かな人との繋がり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各世代の受入れ可能な環境づくりと居住する人々が交流し、関係人口が循環する元気な地域づくりへ(修正の必要性は?) ・ ・
3 活力ある地域の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口の維持や、山田錦等ブランド力を持った特産品を生かした農業の活性化と、地域が誇る播州織や金物づくりの継承と高付加価値産業（加工にとどまらない）の創出(修正の必要性は?) ・ ・
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
5	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・

北播磨新地域ビジョン検討委員会起草部会スケジュール

日 程		検討委員会	検討内容	
20 年 度	7	7月4日(土)	第1回検討委員会	委員会発足、策定スケジュール予定、アンケート内容整備
	9	9月18日(金)	第1回書面会議	北播磨地域ビジョンアンケート結果(対象者)の意見照会
	11	11月19日(金)	第2回書面会議	北播磨地域ビジョンアンケート結果(一般)の意見照会
	12	12月22日(火)	第2回検討委員会	北播磨地域ビジョンアンケート結果に対する意見の共有
	1	1月26日(火)	第3回検討委員会	県民意見・地域デザインの報告、新地域ビジョンの構成
	2	2月20日(土)	未来フォーラム	県民の意見交換
		2月24日(水)	第1回起草部会	新地域ビジョン構成の「第4章共通する想い」について
	3	3月18日(木)	第2回起草部会	新地域ビジョン構成の「第4章共通する想い」の確認 「第5章地域の方向性」について
21 年 度	4	第4回検討委員会	現在の検討状況報告	
		第3回起草部会	新地域ビジョン構成の「第6章目指す地域像」について	
	5	第4回起草部会	新地域ビジョン構成の「第7章目指す将来像」について	
	6	第5回起草部会	新地域ビジョン骨子案整備	
	7	骨子案本庁へ報告	第5回検討委員会	新地域ビジョン骨子案協議